



2026 年 10 月 1 日

組織改革と人事異動

マツダ株式会社は 2026 年 10 月 1 日付で下記の通り組織改革と人事異動を行います。

記

1. 組織改革

国内ブランドビジネス統括領域

<目的>

- ・ ブランド価値経営を基軸とした国内事業構造改革のもと、「2030 年に 20 万人に選ばれ続ける日本市場」の実現に向けて、重点施策である店舗体験の向上に向けた「リテールオペレーション変革」を加速するため、お客さまを起点とした現場支援を強化します。具体的には、中核施策である「マツダブランドアカデミー」¹ の企画・推進体制を強化するとともに、国内ブランドビジネス統括本部の機能配置を最適化します。

<内容>

- ・ 販売会社・店舗におけるブランド価値経営の浸透・定着を推進するため、「マツダブランドアカデミー推進部」を新設します。同部には、国内ブランドコミュニケーション部のブランドエンゲージメント機能およびトレーニング機能に加え、国内事業ダッシュボードや販売会社基幹業務システムの刷新・DX 推進機能を集約し、リテールオペレーション変革を加速します。
- ・ お客様にとってのブランド体験価値のさらなる向上を目指し、国内ブランドコミュニケーション部が管轄するブランドスペース「MAZDA TRANS AOYAMA」の運営・管理機能を、ブランド体験推進本部のブランド体験創造部へ移管します。
- ・ 国内ブランドコミュニケーション部の商品広報戦略立案機能、および商品領域における国内広報対応機能を、コーポレートコミュニケーション本部のメディアリレーション部に集約します。専門性・シナジーの最大化を図ると共に、国内の自動車メディアや自動車ジャーナリストとのつながりを深め、国内での商品コミュニケーションを強化します。
- ・ 国内ビジネス企画部の店舗ネットワーク整備計画の立案・推進機能をリテールオペレーション推進部に、国内事業ダッシュボードや販売会社の基幹業務システム刷新・DX 化機能をマツダブランドアカデミー推進部にそれぞれ移管します。これに伴い、国内ビジネス企画部は廃止します。

2. 人事異動

部長職以上

新	旧	氏 名
エンジン設計部長	エンジン設計部マネージャー	岡澤 寿史
技術研究所長	技術研究所長兼 統括研究長	山本 寿英
技術研究所副所長兼 クルマ開発本部首席エンジニア	技術研究所副所長兼 統括研究長兼 クルマ開発本部首席エンジニア	本田 正徳
技術研究所統括研究長	技術研究所研究長	池田 卓
技術研究所統括研究長	技術研究所研究長	河村 力
第1市場品質部長	第2市場品質部長	廣畑 智樹
品質本部 第2市場品質部長	クルマ開発本部 エンジン設計部長	島居 洋介
国内ブランドビジネス統括本部副本部長 兼 国内事業戦略企画部長	国内事業戦略企画部長	又平 知也
マツダブランドアカデミー推進部長	国内ビジネス企画部長	的場 智英

カスタマーサービス本部長兼 国内ブランドビジネス統括本部副本部長	カスタマーサービス本部長	加藤 拓弥
<出向> (株)関西マツダ 代表取締役社長	<出向> (株)北陸マツダ 代表取締役社長	趙 祥ユ
<出向> マツダクレジット(株) 顧問	<出向> (株)関西マツダ 代表取締役社長	首藤 敬
<出向> マツダノースアメリカンオペレーションズ 副社長	第1市場品質部長	荒武 聡

以 上

*1: ブランド価値経営の販売現場での実践に向け、お客様に提供したいマツダ独自のブランド体験を定めた「マツダブランドスタンダード」の実践・定着を支援し、マツダと販売会社が一体となって一貫した顧客体験の創出とブランド価値向上を推進する活動体。